

令和5年6月1日（水）

大宮区役所2階 大会議室

（201・202会議室）

第1回さいたま市アーバンスポーツ研究会
「さいたま市の取組について」

さいたま市アーバンスポーツ研究会について

概要

さいたま市アーバンスポーツ研究会

① 設置目的

◆ 要綱第1条

本市の、アーバンスポーツ活性化事業に関する施策の実践的かつ効果的な実現のため、アーバンスポーツに関する専門的な知識や国際競技大会等への出場経験を有する者等から、総合的かつ専門的な見地から意見を聴取する場として、さいたま市アーバンスポーツ研究会を設置する。

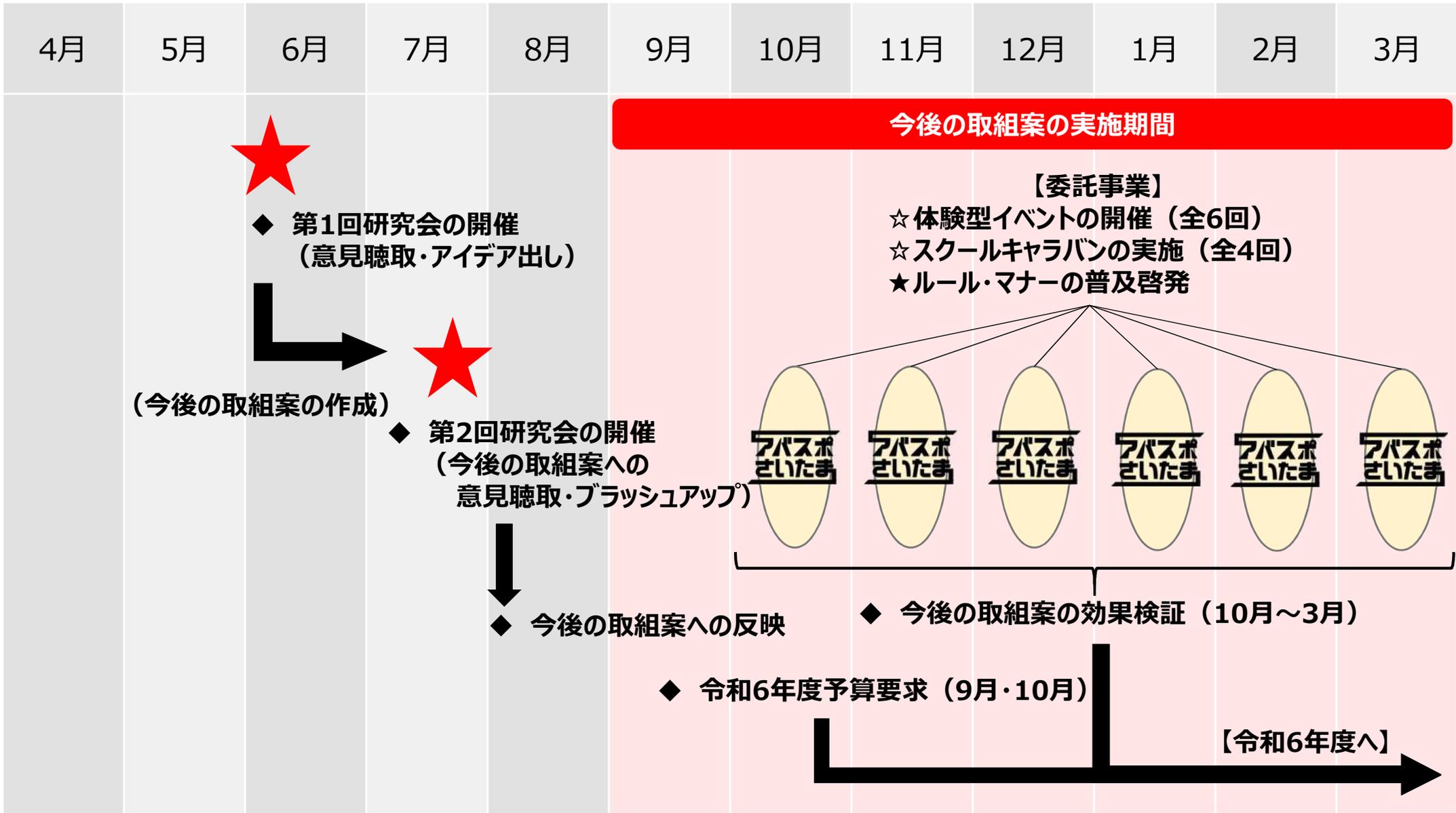
② 委員

(五十音順 敬称略)

No.	氏名	所属等
1	鎌田 淳	一般社団法人 CHIMERA Union
2	久世 晴雅	青少年育成さいたま市民会議
3	小林 あいか	一般社団法人 さいたまスポーツコミッション
4	小林 賢太郎	ストリートスポーツジャパン
5	佐藤 正伸	文教大学教育学部教授
6	田中 光太郎	プロBMXライダー
7	増永 裕一	公益財団法人 さいたま市スポーツ協会

研究会のスケジュールについて

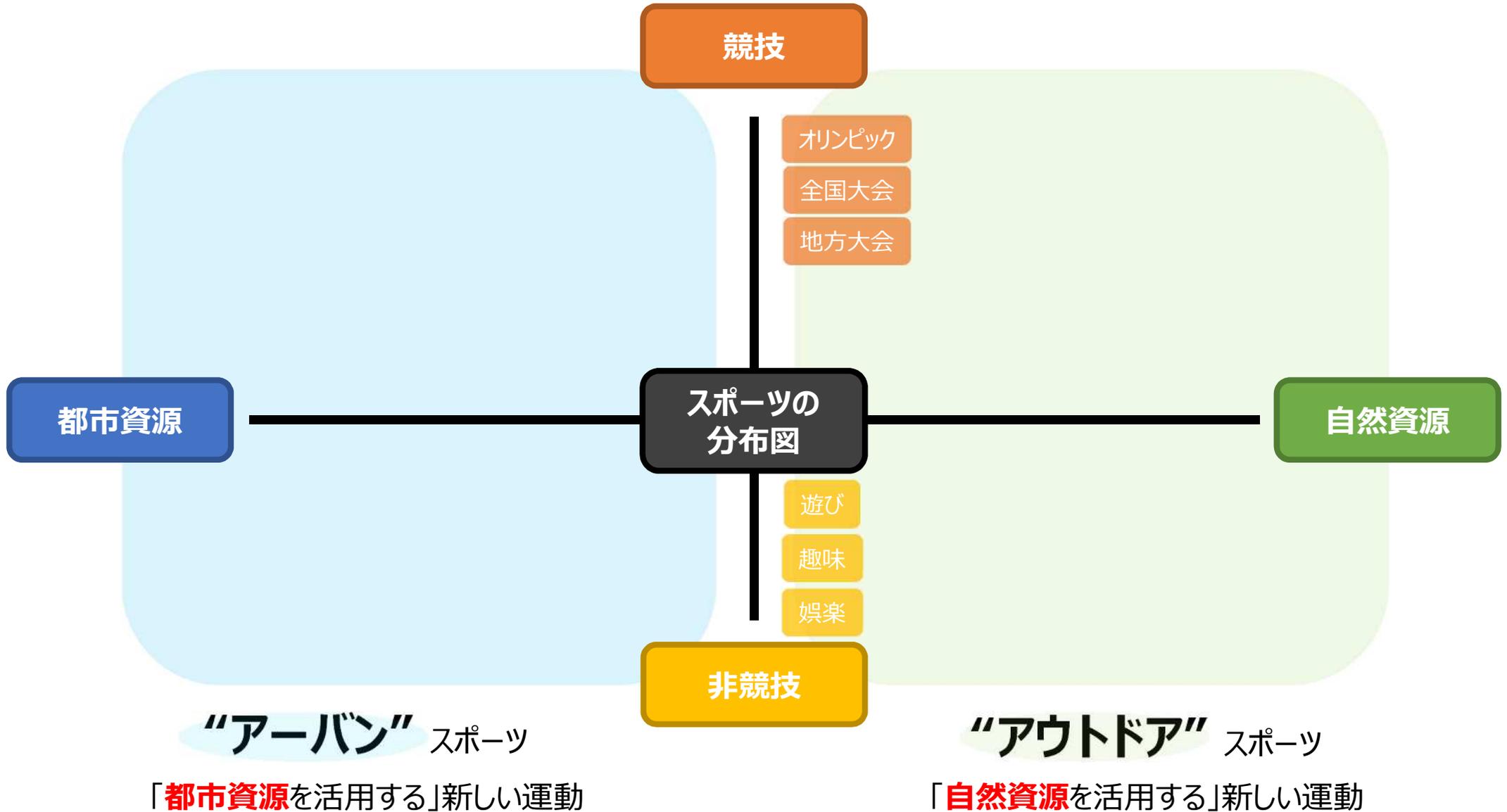
□ 令和5年度スケジュール案 : 6月・7月に会議を開催、次年度以降の取組につながるスケジュールを想定



【参考】これまでの取組について

「アーバンスポーツ」とは

□ アーバンスポーツ = “都市型スポーツ”



さいたま市総合振興計画への位置づけ

さいたま市総合振興計画基本計画実施計画

◆ 令和3年度より、さいたま市の最上位計画である「総合振興計画」に「アーバンスポーツの活性化」を位置づけ

施策 03-2-1		施策マネジメント局	施策マネジメント課
スポーツと広範な分野の連携を通じた総合的なまちづくりの推進		スポーツ文化局	スポーツ政策室
		目標値	
成果指標	実績	令和7年度	令和12年度
1 本市を「スポーツの盛んなまち」と感じている市民の割合	69.3% (令和2年度)	78%	80%
2 成人の週1回以上のスポーツ実施率	66.6% (令和2年度)	68%	70%
3 児童・生徒の週1回以上のスポーツ実施率(学校の体育の授業を除く)	小5: 84.4% 中2: 83.5% (令和元年度)	小5: 88% 中2: 87%	小5: 93% 中2: 90%



事業 03-2-1-03		アーバンスポーツの活性化					
重点戦略	推進策への貢献(再掲先)	03-1-1	04-1-2				
事実課	スポーツ政策室	スポーツ振興課					
事業目的	市民の誰もが、いつでも、どこでも楽しむことができるアーバンスポーツの普及により、生涯スポーツの振興を図ることで、市民のスポーツ実施率の向上を図ります。						
事業内容	スポーツ実施率の向上及び地域住民の交流の創出に向けて、東京2020大会にて正式種目に採用され、国内で競技人口が増えているアーバンスポーツを普及させるため、公民連携したアーバンスポーツの活性化を推進・実践していく組織(以下、「公民連携組織」という。)を設立し、地域の人や民間事業者を交えて、ソフト事業とハード整備事業を一体的に進めていきます。アーバンスポーツはウォーキングやランニングと同じく、個人単位で気軽に楽しめるスポーツであり、ウィズコロナ・アフターコロナにおいても、市民のスポーツ実施率向上に資するものです。 ・アーバンスポーツ競技者の中心である青少年に公民連携により活動の機会を提供します。 ・市内にアーバンスポーツの文化を醸成することで、公民連携組織に関わる人を増やす活動を行います。 ・個性を重視するアーバンスポーツの文化に理解のあるまちづくりを推進します。						
目標指標	実績	各年度の目標				計画期間 最終目標	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
(1) 公民連携組織の設立・運営支援	—	設立準備	設立	運営支援	運営支援	運営支援	令和7年度までに設立・運営
(2) アーバンスポーツに関するソフト事業の実施件数	—	3件	3件	4件	4件	5件	令和7年度までに5件
(3) 身近にアーバンスポーツができる場所の整備数	—	候補地検討	1か所開設準備	1か所開設	1か所開設準備	1か所開設	令和7年度までに2施設

ターゲットの捉え方①

◆ さいたま市民のスポーツ実施率の推移 (成人で週1日以上実施した人の割合)

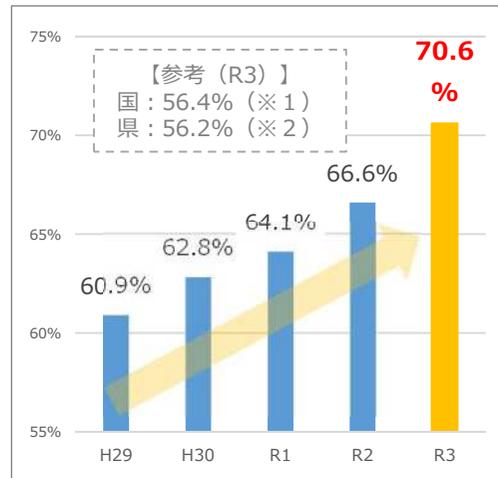
子育て世代の親子

【大人】 20代後半から40代前半

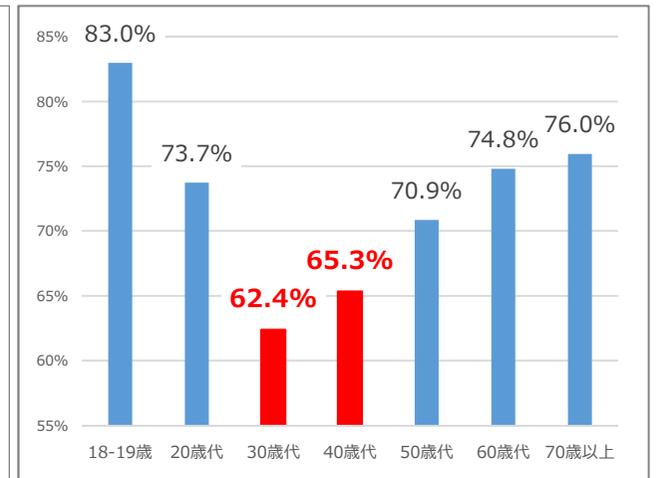
【子ども】 未就学児から小学生まで

これまでのアーバンスポーツ体験イベントの参加者層は「未就学児から小学生までの子ども」と「30代・40代の親」が大半を占めており、親子で一緒にできるスポーツ。

<成人のスポーツ実施率の推移>

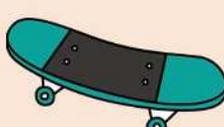


<年代別のスポーツ実施率 (R3) >



※1【出典】令和3年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」
 ※2【出典】埼玉県スポーツ推進計画(令和5年度～令和9年度)

ターゲットの捉え方②

競技レベル	体験（未経験者）	初心者	中・上級者（既存プレイヤー）
場所	<p>【イベント】</p>  <p>Urban Sports SAITAMA アバスポ さいたま</p>	<p>【フラット面】</p> 	<p>【専用施設】</p>
コンテンツ	<p>キックバイク/BMX</p>  <p>スケートボード</p>  <p>インラインスケート</p> 	  	<p>BMX</p> <ul style="list-style-type: none"> → フリースタイルパーク → フラットランド → レーシング → ...  <p>スケートボード</p> <ul style="list-style-type: none"> → ストリート → パーク → ...  <p>インラインスケート</p> <ul style="list-style-type: none"> → フリースタイル → スラローム → ... 

子育て世代の親子

これまでの取組

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	【スポーツ庁受託事業】	【スポーツ庁受託事業】	【さいたま市自主事業】
【競技振興】	<p>「Sport in Life推進プロジェクト」</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ レンタルパーク事業 ➢ 体験教室事業 	<p>「スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 体験イベント ➢ 動画コンテンツの配信 ➢ モニターツアーの実施  <p>【出典】一般社団法人さいたまスポーツコミッション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 体験イベント「アバスポさいたま」 ➢ スクールキャラバン <p>Urban Sports SAITAMA</p>  
【ルール・マナーの普及啓発】	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 参加者アンケートにおけるクイズ形式のマナー問題の設定 <p>（たとえば、「あいさつをすること」は、「マナー」には、はいりません。 ○か×か など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 啓発チラシの制作 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 体験イベントにおける啓発チラシの配布

令和2年度：【競技振興】【ルール・マナーの普及啓発】

□ レンタルパーク事業：3か月間の仮設パークを設置

【期間】令和2年10月11日～令和2年12月19日

※土日祝のみ【22日間】

【時間】10：00～16：00（1日6時間）

【場所】美園駅北陸橋高架下

【コンテンツ】キックバイク、BMX、スケートボード、
ブレイブボード、インラインスケート



美園駅北陸橋高架下



□ 体験教室事業：調節池や公園内でイベントを開催

【日程】令和2年10月18日、11月7日、12月20日

【時間】13：00～16：00（1日3時間）

【場所】美園駅北陸橋高架下、美園三丁目第二公園、
大門上池調節池

【コンテンツ】BMX、スケートボード、インラインスケート、
フリースタイルバスケットボール、フリースタイル
フットボール ほか



大門上池調節池



参加者数

参加者数	大人	子ども
1,566人	767人	799人

参加者数	男性		女性		合計
大人	377	49.2%	390	50.8%	767
子ども	426	53.3%	373	46.7%	799
合計	803	51.3%	763	48.7%	1,566

広告効果（SNS／新聞）

- 体験教室事業にご協力いただいた講師の方々によるSNS等の発信及び新聞報道等により、本市の取組みが広く紹介されました。

令和3年度：【競技振興】

□ **体験イベント**：さいたま新都心バスターミナルにて全7回開催、10種類のコンテンツを提供（合計719名参加）



【出典】アーバンスポーツツーリズム推進による新たな地域活性化モデル創出のための実証実験事業報告書（スポーツ庁）



【日程】令和3年10月23日/24日、11月17日/19日/27日/28日、12月18日

【時間】10：00～16：00

16：00～19：00（11月17日/19日のみ）

【コンテンツ】キックバイク、BMX、スケートボード、インラインスケート、ダンス、ヨガ、ダブルダッチ、3X3、ポゴスティック、けん玉

□ **動画コンテンツの配信**：全8本の動画をYouTubeにて公開（BMX／ダンス／ヨガ／インラインスケート）



【出典】一般社団法人さいたまスポーツコミッション



【出典】一般社団法人さいたまスポーツコミッション



【出典】一般社団法人さいたまスポーツコミッション



【出典】一般社団法人さいたまスポーツコミッション

□ **モニターツアーの実施**：3X3体験&さいたまブロンコス観戦日帰りツアーを実施（令和3年12月18日実施/合計16名参加）

さいたまブロンコス・波多選手が来てくれました



3X3体験会（さいたま新都心バスターミナル）

名物の「ステーキ丼」を堪能しました！



昼食（素敵屋さん：さいたま市大宮区）

接戦の末、さいたまブロンコスが見事勝利！！



Bリーグ試合観戦（浦和駒場体育館）

【出典】アーバンスポーツツーリズム推進による新たな地域活性化モデル創出のための実証実験事業報告書（スポーツ庁）

□ 体験イベント「アバスポさいたま」：親子で一緒に楽しむアーバンスポーツ体験イベントを開催。

【日程】令和4年10月9日/10日/22日/23日/29日/30日、1月21日（全7回）

【場所】さいたま新都心バスターミナル、けやきひろばサンクンプラザ、浦和駒場スタジアム、イオンモール浦和美園駐車場

＜体験イベントの実施コンテンツ＞



□ スクールキャラバン

前半は、BMXフラットランド、ダンス、ダブルダッチの各プレイヤーによるパフォーマンス及び児童からの質問タイムを実施。
後半は、入れ替え制により、ダンス及びダブルダッチ体験を実施。

令和4年度は、常盤小学校（4年生約170名）及び野田小学校（全児童約130名対象）にて実施した。

＜スクールキャラバンの実施コンテンツ＞



BMXパフォーマンス



ダンスパフォーマンス



ダブルダッチパフォーマンス



ダブルダッチ体験



ダンス体験



質問タイム

令和3年度：【ルール・マナーの普及啓発】

□ ルール・マナー普及啓発チラシ（全16項目）

子どもたちにストリートカルチャーを起源とするアーバンスポーツ特有のネガティブイメージを改善し、将来に繋げることを目的として、キャラクターを使ったマナー啓発チラシを制作。体験イベントで参加者へ配布などを行い、普及を図った。

タイトル	アーバンスポーツのルールとマナー ～笑顔で楽しくみんなでアーバンスポーツを体験しよう！～
◆ Before（アーバンスポーツをする前に）	
①	あいさつをしましょう
②	必ず準備運動をしましょう
③	スタッフの話をしっかりと聞きましょう
④	他のスポーツも見てみましょう
◆ Manners&Rules（体験エリアについて）	
⑤	コース内での追い越し禁止や順番を必ず守りましょう
⑥	無理な使い方や技は絶対にしないでください
⑦	決められた場所や時間以外でやってはいけません
⑧	ペットボトルや食べ物は散らかさず、邪魔にならない所におきましょう
◆ Wear（服装について）	
⑨	ヘルメット／プロテクターを必ず着用しましょう
⑩	運動のできる靴や服装で参加しましょう
⑪	余った靴の紐は靴の中に入れてみましょう
⑫	スカートではなく、ズボンで参加しましょう
◆ Others（その他）	
⑬	ゴミは必ず持ち帰り、来た時よりもキレイにしましょう
⑭	撮影するときは許可を取りましょう
⑮	ケガをしてしまった場合や体調が悪くなった場合には、すぐにスタッフに声を掛けてください
⑯	他の人の邪魔や迷惑になることはやめましょう



令和5年度の取組及び課題について

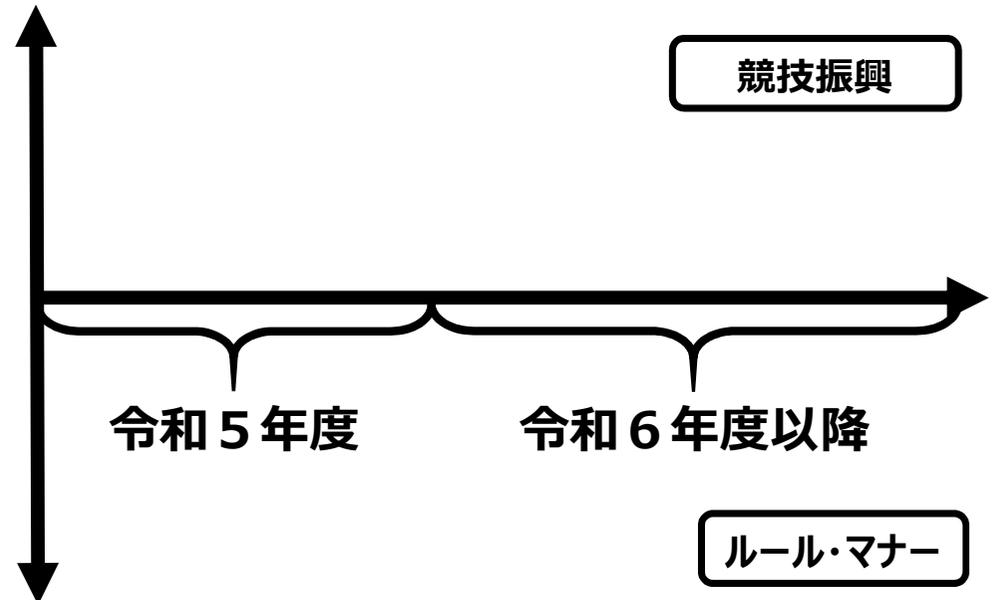
令和5年度の取組（予定）

	①体験型イベント	②スクールキャラバン	③ルール・マナーの普及啓発
回数	6回（土日×3回）	4回	—
場所	<ul style="list-style-type: none"> ▶ さいたま新都心バスターミナルほか市内各所 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市内小学校 ▶ 市内保育園・幼稚園 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ①、②の会場など
対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育て世代の親子 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小学生 ▶ 園児 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 未経験者・初心者

ご意見を伺いたいこと

【競技振興】	《アーバンスポーツの楽しさを伝え、競技の振興につなげる》	
	ご意見を伺いたい事項	体験イベント参加者が競技を継続するための方策（パークなどの紹介、スクールなどの選択肢の提示、別イベントの開催など）、非認知層へのアプローチ方法 など
【ルール・マナーの普及啓発】	《アーバンスポーツのルールやマナーが浸透し、健全なスポーツとして普及する》	
	ご意見を伺いたい事項	未経験者・初心者向けルール・マナーの内容、普及啓発方法手段 など

【参考】ご意見にあたっての視点



Urban sports' rules and manners

アーバンスポーツのルールとマナー

笑顔で楽しくみんなでアーバンスポーツを体験しよう！



さいたまアーバンスポーツ広域連携キャラクター
アーバンくん

Before (アーバンスポーツをする前に)



Manners & Rules (体験エリアについて)



Wear (服装について)



Others (その他)



アバスポ
さいたま



Instagram
#urbankun_official



さいたま市スポーツ振興課

SSC
Saitama Sport Commission